

# 「表面科学」テンプレート

庭野道夫<sup>1</sup>・上村恵美子<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 東北大学電気通信研究所 〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1

<sup>2</sup> 日本表面科学会 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-13

(20XX年XX月XX日受付; 20XX年XX月XX日掲載決定)

## Style Template of “Hyomen Kagaku” for Authors Preparing Manuscripts

Michio Niwano<sup>1</sup> and Emiko Uemura<sup>2</sup>

<sup>1</sup>Tohoku University, Sendai, Aoba-ku, Miyagi 980-8577

<sup>2</sup>The Surface Science Society of Japan, Hongo, Tokyo 305-8562

(Received XXX XX, 20XX; Accepted XXX XX, 20XX)

Please be advised to use this template for the submission of your manuscript to J. Surf. Sci. Soc. Jpn. This template includes additional information to “Guide for preparing manuscript”.

KEYWORDS: hyomen kagaku, manuscript, style, template (原則小文字で最大5つまで)

### 1. はじめに

日本表面科学会誌に投稿する際のスタイルテンプレートです。原稿の構成、図表、文献の書き方など「執筆の手引き」に従って作製し、原稿の長さや図や表の質、文字の見やすさなどを確認して下さい。

印刷用の最終的な調整は、編集委員会や印刷会社において行うことになります。従って、最終レイアウトが投稿時と異なることがあります。ご了承ください。

### 2. 執筆要領

#### 2.1 原稿のレイアウト

原稿の順序は、表題、著者氏名、所属機関とその住所、Title, Authors, Affiliations and Addresses, アブストラクト(英文)、キーワード(英文)、本文(45行2段組)、(謝辞)、文献とし、脚注にはE-mailアドレスを表記して下さい。

#### 2.2 文字サイズなど

文体は「である」調を原則とします。句読点には、「,」「。」を使用して下さい。

和文フォントは、表題、各セクション見出しにゴシックあるいは類似のものを、本文を含めたそれ以外の場所には明朝体あるいは類似のフォントを使用して下さい。英文や数字はTimes New Roman、あるいはそれに類似のフォントを用いてください。

文字サイズは、表題(英文)は16.5(11)ポイント、著者氏名(英文)は12(11)ポイント、アブストラクト、キーワードは9ポイント、見出しは10.5ポイント、それ以外は9.5ポイントとします。

文献番号は上付き表示とし<sup>1,2)</sup>、句読点の前に付けてください。

図版(枠線は消去して下さい)

図面、本文、キャプション間のスペースは2行分、確保して下さい。

Fig.1.XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (英文9.5ポイント)

図版 (枠線は消去して下さい)

図面、本文、キャプション間のスペースは2行分、確保してください。

Fig. 2. (color online) ++++++

## 2.2 英文のチェック

アブストラクトや図表のキャプションは、ウェブページへの掲載や他の雑誌に引用されることもあります。

これら英文は、著者の責任において、ネイティブによるチェックなどを行って下さい。

## 2.3 図表

必要に応じて、図表は本文中に貼り込んでください。図表はすべて英語でお書き下さい。Fig. 1 に図面挿入のサンプルを示します。通常は1コラム内に配置し、図面下部にキャプション (英語) をお付けください。図表が大きく1コラムに入りきらない場合は、ページ幅いっぱいお使いください (Fig. 2 参照)。また図版の周りの枠線は不要ですので、図を挿入後、消去 (ワードの処理で枠線無しに) して下さい。また図面、本文、キャプション間のスペースは十分に (少なくとも1行分) 確保してください。

図をカラーで印刷する場合は有料です (ページ数に応じて課金されます)。カラーで図表を作成したものの、印刷は白黒としウェブのみでカラー表示する場合は無料です。このような図表のキャプションには、Fig.

2 にあるように (color online) を先頭に付けてください。ウェブのみでカラー表示する場合は、白黒印刷でも線や点の違いが分かるような配色を選んで下さい。

## 3. 会員特典

「表面科学」に掲載された論文は J-STAGE で PDF ファイルを公開します。発行から二年以内は、パスワードによるアクセス制限を行いますが、会員特典として会員にはパスワードを発行します。二年を経過すると会員以外の方にも利用がオープンとなります。

## 4. まとめ

本テンプレートは、「表面科学」への投稿用としてご使用願います。

## 文 献

- 1) 庭野道夫, 上村恵美子: 表面科学 31, 123 (2010).
- 2) 表面太郎: “表面分析” (学術出版センター, 2010).

文献の書き方の詳細は「執筆の手引き」をご確認下さい。 ([http://www.sssj.org/jssj/tokokitei/kaishi\\_tebiki.pdf](http://www.sssj.org/jssj/tokokitei/kaishi_tebiki.pdf))